

箱根組ニュース

第314号 2019年2月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入つて山に登りましょう！

中央線鳥沢駅から扇山に登る。

1月20日(日)、京王線新宿駅6時57分発の特急高尾山口行きに乗車。高尾で7時40分発のJR河口湖行きに乗車。鳥沢駅に8時20分着。

降り立ったのは、川名夫妻、有倉、宗像、奥村、星野(絵)、和田、戸丸の8名。駅前で身支度をしてストレッチをする。

川名さんは足の状態に不安があるという事で遅れてタクシーで梨木平に向かうことになる。

8時42分、7名で出発。駅前を真っすぐ北方向に進み甲州街道を渡り、和菓子屋さんの左横を進んでゆく。目の前には扇山がどっしりと構えている。梨木平まで1時間と看板にある。山を見ながら住宅の間を進んでゆく。

8時52分、中央高速をくぐる。数分で道が左に大きく曲がってゆく。ところどころに扇山と標識があるので安心だ。84坪、500万円の売地の看板がある。また左に曲がって少し坂道を登ってゆく。中央高速を目の前に見下ろすと道は右に曲がって山方向へと向かってゆく。

富士は見えなかったが冬の日、手ごたえ十分の登山だった。

9時5分、左に富浜公民館大久保分館すぐに道が二股に分かれる。どちらからもちかれるようだが看板は右方向を指している。左は住宅に下りて行くような道だ。看板通り右に登ってゆく。森に沿っているような山沿いの道を登ってゆく。目の前少し左方向に扇山の全容が見える。

9時14分、右側の畑を過ぎると山道らしくなる。左に曲がると右側に砂防の堰堤があり沢を渡る形になる。

9時17分、左に曲がる道の右側に木製の柱が建っている。「木食上人供養文化七年」とある。登ってゆくと道が戻るように右に曲がると左側に特徴的な台形のような形の百倉山が見える。その奥左側には大菩薩から連なる滝子山だらうか山並みが良く見える。

9時32分、左側からのルートと合流し広い車道になる。犬の散歩のご婦人と挨拶を交わす。

9時37分、右側に細い道が現れる。扇山方向とあり、クマ出没注意の看板が



ある。車道を真つすぐ行けばウエルネスパークと標識にある。右に行く。

道が右に曲がると左側一段高い所に山道があり扇山方向の看板がついている。右の車道で行けばジグザクの道だが山道は真つすぐ進めるようだ。ヒノキ林の道は傾斜が少しきつくなってくる。

9時55分、右の車道と合流する。

10時10分、右側に大月カントリークラブの看板、大きな車道の入り口がある。すぐに左側に扇山登山口とある。「ここは梨ノ木平」と書いてある。

和田さんより30000円、有倉さんより50000円、打ち上げ残金84円を入金しました。

左に登つてゆくと先に到着していた川名さんと無事合流。トイレ休憩。

現在の収支	
繰越入金	30037 円
	8084 円
支出	
印刷費	1000 円
コピー代	400 円
現在高	36721 円

切手残数	
82円切手	198枚
40円切手	131枚

10時20分、再出発。横の南天の実が鮮やかに真つ赤に光っている。看板には山頂まで1時間50分、水場まで1時間とある。杉林の中の傾斜を登つて

ゆく。途中雑木林が混じつてくる。そして森はヒノキ林になるが傾斜がきつくなってくる。

10時55分、水場に到着。梨の木平から40分弱で到着。標識よりは20分以上早い。水をいただいて小休止。

11時2分、出発。すぐに左側に山ノ神社の奥宮の小さな祠がある。ヒノキの林の中を登つてゆく。

11時29分、分岐、右、つじ群生地10分。左、山頂まで40分とある。きつい九十九折を登つてゆく。

自然林になると青空が近くなり尾根が近づいてくる。

11時55分、尾根に到着。左に行けば百倉山方面、山頂は右方向だ。小休止。

広い尾根道を進んでゆく。木々には落葉松も交じってくる。

12時10分、扇山頂上に到着。標識通りの時間で到着。山頂には沢山の人々が休憩している。人気の山なのだ。少し風もあり昼食場所に迷つ

2月17日(日) 城ヶ島ハイキングです。

らくだコース 歩行約3時間

京浜急行品川駅から特急で終点三崎口まで、バスで城ヶ島に向かいます。

※三浦半島1DAY切符がお得です。1920円

○何か汁物を作ります。

○持ち物 お弁当、飲料水、ポットにお湯、非常食、雨具、傘、食器、箸、カップ、タオル、着替え、ヘッドランプ(予備電池)、地図、筆記用具、救急薬品、(痛み止めスプレーなど)、健康保険証、ビニール袋、ちり紙(ロールペーパー)、予備靴紐、ライターかマッチ、ナイフ、ホイッスル、磁石、他

●申し込みは2月15日(金)までに

集合 2月17日(日)

京浜急行品川駅 7:10発
特急三崎口行(前から3両目)

途中駅発

青物横丁 7:13 京急蒲田 7:20
京急川崎 7:24 横浜 7:34

三崎口 8:23 着 (バス乗り換え)
8:40 城ヶ島行き 白秋碑前下車

三浦半島1DAY切符 1,920円

●お申し込み・お問い合わせ

Tel・Fax/03-3521-6898 戸丸

戸丸携帯 090-4541-7066

携帯メール: satorutomaru@gmail.com

メール: tomarusatoru@hotmail.com

箱根組ホームページ

<https://tomarusatoru.wixsite.com/hakonegumi>

たが何とか南側の場所に決定。富士が見える位置なのだが、残念ながら雲が出ていて見られなかった。

さて、落ち着いてゆっくり昼食。持参の料理を並べて、川名さんは熱燗の準備。戸丸も持参のおでんパックを温める。どなたかのビールで乾杯、熱燗も進む。最後にはいつものようにコーヒーでしめる。記念撮影の後、1時45分下山開始。



最初は平たんな道が10分ほどで急な下りになり慎重に降りる。木々の枝越しに街並みが見えている。

また緩やかな下りになるが、あちこちに松の木が倒れている。松くい虫の影響かと思われる。

2時10分、鳥沢駅90分の写真付きの看板がある。松が完全に倒れて大きな根つこの裏側をこちらに向けている。

2時16分、ルートは尾根を外れて右に下りて行く。西日を受けながら自然林をつづら折れに下りて行く。森は次第に植林地になつてゆく。

2時58分、砂防の堰堤横を通過。枯れた沢で水は流れていない。

3時5分、小さな水道施設らしきものを通過。

3時10分、集落に出る。正面には倉岳山、高畑山方面が見える。畑には沢山柚子が実っている。

3時35分、車道を越えて真つすぐ入ってゆく。思いのほかつま先下りの下りで気を付けながら下りて行く。少し行くと右側にエコの里千本桜の看板がある。

道は広い車道になる。3時40分、中野バス停通過。中央高速をくぐり右にカーブしてゆく。

3時55分、甲州街道にぶつかり右に

曲がつてゆく。駅はもうすぐだ。

左側の山梨信用金庫を通過。
4時5分、鳥沢駅の看板。信号を左に曲がると鳥沢駅到着。

4時21分の東京行きに乗車。十分歩いて疲れた体に暖かい車内は眠気を誘う。

打ち上げのために5名は6時前に新宿下車。戸丸が以前一度行った西口の店に入る。お刺身や揚げ物もおいしい良い店だった。

扇山登山、大満足の一日だった。



